


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成30年 2月14日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第4号	質問議員	13番	庄野京子 
件名	選挙に関していくつかの見直しを求める			
要 旨				
<p>昨年の総選挙で山北町の投票率は65.81%でした。町内有権者の3人に2人が投票したことになります。近年の山北町の各種選挙の投票率を調べてみると、選挙ごとの増減はありますが、全体の流れは低下傾向にあります。民主主義社会の基本になる選挙で投票しない有権者が3人に1人といった状況から改善が求められます。この間、期日前投票制度の実施や投票年齢を18歳からにするなど、全国的な改善のための取り組みが行われています。しかし、若い有権者の政治離れや、投票所まで行くことがおっくうになってしまっている高齢者など、状況に応じた手立てが必要と思われる。</p> <p>来年は町議会議員選挙と参議院選挙が行われます。これらの選挙にむけて投票しやすい環境整備が求められます。</p> <p>そこで伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">投票率は県内ではいい方ですが長期的な低下傾向の要因をどのように分析されているか。山北町は広い地域に集落が分散しています。期日前投票が導入されましたが、高齢の夫婦だけ、あるいは一人暮らしの高齢者のみなさんにとっては、本庁舎まで足を運んで投票するのは大変なことです。投票日と同じ場所で期日前投票が出来るよう、箱根町が昨年からはじめたような移動期日前投票車に取り組む考えは。公営掲示板は面積と人口を基準として設置数が決められています。公営掲示板は有権者に見られるように設置されていますが、なかには「この前を人が通るのだろうか」と考えてしまうような場所への設置がないでしょうか。その認識と、改善の手立ては。みずからは投票に行けないであろう人へ、郵送投票制度の案内に取り組む考えは。より多くの若い世代が投票に参加するための手立てで検討されていることは。				